

おもいやり企業理念

企業使命（ミッション）

出会いは人にはつくれない。常に相手の立場に立ち、
目配り・気配り・心配りで
響動した支援の力で心を動かします。

経営姿勢（ビジョン）

① 受容と尊重の姿勢

障がいのある方をありのまま受けとめ、その人らしさ・価値観を尊重する姿勢を揺るがせない。

② 成長可能性の追求

“一つでもできることを増やす”という視点を持ち、可能性を信じ、本人の成長をあきらめない支援をする。

③ 小さな支援の重視

「ちょっとの支援」が大きな変化につながることを理解し、日々の関わり・気づき・工夫を積み重ねる姿勢を大切にする。

④ 相手視点の徹底（おもいやりの実践）

相手の立場に立ち、気持ちや背景を想像する。目配り・気配り・心配りをもって判断・行動する。

⑤ 安全と安心の確保

心身の安全を最優先に考え、安定した生活環境と心理的な安心感を継続的に提供する。

⑥ 学びと改善を続ける響動組織

職員一人ひとりが問題意識を持ち、学び振り返り続けることで、支援の質を高める組織風土を育てる。

行動指針

① 受け入れと共感

利用者一人ひとりをありのまま受けとめ、気持ちや状況に共感しながら関わる。

② 観察と支援

小さな変化や行動のサインに気づき、必要な支援を迅速に行動に移す。

③ 振り返りと改善

日々の支援を振り返り、課題を発見し、より良い関わり方や方法を継続的に改善する。

一人ひとりの人生に寄り添い、その人らしさが輝く未来をめざして。

われわれは、常に受け入れ、共感する。

目の前の人をありのままに受けとめ、

その想いに寄り添い、相手の立場に立ち、目配り・気配り・心配りを形にする。

小さな変化(サイン)を見逃さず、必要な支援を迅速に届ける。

その積み重ねが、人と人が響きあいながら働く

「響動」の力となる。

われわれは、常に振り返り、改善しつづける。

響動の力から、より良い方法を探求し、行動に移す。

継続的な向上は、

ともに生きるすべての人の成長と幸福を生み出す源泉となる。

人と人とのご縁を大切にしながら

豊かな暮らしと心の成長に寄与することにある。

365日、小さな支援に心を込めて。

職員の姿勢（おもいやりスピリット）

「一年で何かひとつでもできることを増やそう」という成長の心を持つ。
常に問題意識を持ち、相手の立場に立って考える。
目配り・気配り・心配りを忘れず、誠実に行動する。
感謝と謙虚さを胸に、地域社会に信頼される存在となる。
利用者さまの“人生の伴走者”であることを自覚し、日々精進する。